

さいたま市史民俗編Ⅱ 正誤表

※本の内容に訂正がございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正をお願いいたします。

頁	行など	誤	正
57	下段 左11	共和地区の観音堂	共和地区の薬師堂
94	下段 左10	注連縄を大神宮様、稲荷様、仏壇に	注連縄を大神宮様、稲荷様に
112	上段 3	昔は大きめな鯛の頭を刺して焼いた。	(削除)
132	下段 12	一三日の午前中に盆棚を準備し、午後盆棚を飾る。	一三日の午前中に盆棚を飾る。
132	下段 左8	位牌に水を掛ける際に	なすに水を掛ける際に
133	下段 2及び3	御飯、味噌汁	御飯、味噌汁、おかず
133	下段 6	御飯(以前はあんこのぼた餅を供えた)	あんこのぼた餅
133	下段 左4	高野の施餓鬼 新盆のときには、杉戸町下高野の永福寺で行われる高野の施餓鬼に行った。	(削除)
136	下段 左2	昭和四〇年(一九六五)頃までは	昭和の終わり頃までは
278	上段 5	石橋喜昭	石橋善昭
278	上段 9	細田一夫	細田一男
278	上段 13	中村忠義	中村忠善

2026年4月現在